



形成外科



診療科の特色

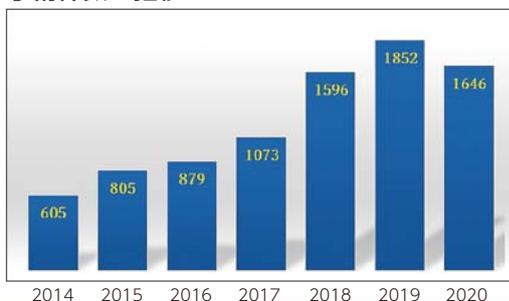
形成外科では熱傷（新鮮、広範囲も含む）、手足（切断も含む）、顔面の外傷（骨折も含む）、先天奇形（副乳、埋没耳、副耳、耳前瘻孔、耳垂裂、多合指・趾、など）、瘢痕や瘢痕拘縮（やけどの引きつれ、手術・外傷の傷あとなど）、皮膚・皮下腫瘍（粉瘤、脂肪腫、基底細胞癌、扁平上皮癌、脂肪肉腫など）、悪性腫瘍切除後や外傷後の組織・機能欠損（有茎・遊離皮弁による再建手術）、褥瘡や糖尿病・虚血性下肢潰瘍、保険適応内での美容治療（腋臭症、陥没乳頭、乳輪下膿瘍、ケロイド）などを扱います。

特に熱傷、皮膚腫瘍、マイクロサージャリーなどの専門医資格を有する医師が複数常勤しており、高度な医療が提供できる体制になっています。皮膚腫瘍については悪性腫瘍も数多く扱い、形成外科の特殊な技術（局所皮弁）などを用いて整容的にも満足をしていただいております。褥瘡や難治性の潰瘍については、2週間程度の転科・転院期間を頂き、創閉鎖術を行うことができます。さらにフットケア外来（下肢の傷や壊死の治療）においては、循環器内科とのコラボレーションによる集学的治療が可能となっており、多くの患者さんの治療にあたっています。

当科の一番の特徴は当たり前のことですが、患者さん本位の治療姿勢を徹底していることであると自負しております。気軽にご相談いただくと幸いです。

実績情報

手術件数の推移



昨年度総括

コロナ禍において、手術件数はわずかに減少しましたが、ご迷惑をおかけすることなく診察・手術を行うことができました。

今年度の取組（診療体制）

- 救急診療の充実に伴う、外傷患者の増加が予想されるため、さらに診療に力を入れてまいります。
- 瘢痕や熱傷後の瘢痕拘縮など形成外科なら治療可能な状態でありながら、放置されていた患者さんを少なからず見かけます。形成外科での治療についての啓蒙を行っていきたくと考えております。
- 外科、乳腺外科、心臓血管外科、頭頸部外科、皮膚科などの連携を深め、再建手術で貢献したいと考えております。



形成外科



医師紹介



科長

山本 有祐 (やまもと ゆうすけ)

- [取得資格等]
- ・日本形成外科学会 形成外科専門医
 - ・日本形成外科学会 皮膚腫瘍外科指導専門医
 - ・日本熱傷学会 熱傷専門医
 - ・日本創傷外科学会 専門医
 - ・厚生労働省 がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会修了

副科長

藤原 英紀
(ふじはら ひでき)



- [取得資格等]
- ・日本形成外科学会 形成外科専門医
 - ・厚生労働省 医師の臨床研修に係る指導医講習会修了

医員

佐藤 恵
(さとう めぐみ)



- [取得資格等]
- ・下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術実施医

医員

東山 明未
(ひがしやま あみ)



- [取得資格等]
- ・専攻医

外来担当医表

| 形成外科 | | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 午前 | | 山本 | 藤原 | 藤原 | 山本 | 桐田 |
| 午後 | | | | | | | |

ご依頼・お問い合わせ

病診連携係へのご連絡 予約直通 **048-773-5941**
当日緊急受診相談 **048-612-1444**

〈病診連携係対応時間〉 平日8:30 ~17:30 / 土曜日8:30~13:00